

代表質問 (5)、一般質問 (1)、用語の解説、議会 NEWS ③

生活者ネットワーク 進む温暖化、増える熱中症 「まちが健康」に環境の視点を

後藤 ゆう子 かとう 涼子

新型コロナウイルスの弊害で、苦境に立たされる方の増加が予想される。取り残される方がいないよう、引き続き市民の声を受けとめてほしい。

【質問】 市長が考える環境分野での「まちが健康」とは。 【市長】 公園における指定管理者導入やエコプラザにおける環境学習の取り組み等が評価されたと考える。

【意見】 環境面での取り組みが弱い。市長は医者だ。温暖化に伴う熱中症増加や海洋マイクロプラスチックが人体に取り込まれる危険性にも考慮すべき。レジ袋削減



エコプラザ西東京で貸し出している環境学習教材

減に向け、市の職員は率先してマイバッグの利用を。

【質問】 災害レベルの猛暑が続く。生命や健康を害さない教育環境や避難所の環境を考えると、体育館の空調機器の整備は必要だ。しかし本来体育館は、空調機器

【意見】 断熱改修の費用が高いことは理解しているが、できる範囲での対策とあわせ、気温・室温のデータの記録を要望する。 【質問】 福祉丸ごと相談窓口

【意見】 近所の公園でボール遊びがしたいという子どもたちの声を、幾度となく伝えてきた。社会的課題に対応した子どもの居場所に加え、子どもが真に望む居場所づくりが必要だ。ニーズの把握について伺う。 【市長】 小中高校生世代にアンケート調査を行い、約600

手腕を発揮せよ パンデミックに負けるな

小峰 和美 (無所属①)

【意見】 市長は、医師であり、元保健所長であり、今は行政のトップでもある。北海道知事は新型コロナウイルス感染拡大について、緊急事態宣言を発表した。「やりすぎではないか」との批判もあるかもしれないが、「結果責任は私が負う」と発言された。今こそ丸山市長が西東京市の危機的状況に行政手腕を発揮するときだ。

新型コロナウイルスの感染拡大について、WHO(世界保健機関)がパンデミックと表明したことでアメリカ経済をはじめとする全ての世界経済が不穏な動きに包まれた。各国の非常事態

宣言が発動される中、このままいけば、最悪の事態も想定しておく必要があるかもしれない。1929年の世界大恐慌や日本を襲った昭和恐慌に匹敵するような景気後退が起こらないとも限らない。リスクを認識して、来るべき危機に備え、考えないといけない。

本市におけるイベントの中止に端を発し、小中学校の休園、中小企業の衰退、どうすればいいのか。丸山市長の腕の見せどころだ。 【その他意見】 ◇校則変更 ◇中学生の社会貢献

障害サービスクから介護サービスク 65歳での切りかえは義務ではない

森 てるお (無所属②)

【質問】 65歳で障害福祉サービスクを介護保険に切りかえるというが、介護とは性質が違う。介護は申請し認定を受ける。申請をしなければどうなるのかが裁判で争われた。市は障害サービスクを受けている方にどんな説明をしているのか。介護保険を強要していないか。 【答弁】 障害者総合支援法で、介護保険のサービスクと類似のサービスクは障害サービスクを適用しないとされている。65歳を迎える前の更新の際に、介護保険適用となる方には、介護サービスクになる」と説明している。

【意見】 裁判の判決では、「自立支援給付を決定した上で、

引き続き原告の納得が得られるよう、介護保険給付に係る申請の勧奨及び具体的な説明を行うべき」とある。介護保険に移らなければいけないと思わせることはやり過ぎだ。原則が介護保険というわけではない。 【質問】 市を支えているのは市民。サポートが行政の役割だ。市民活動のための条件整備をどう考えるか。 【答弁】 施設の利用区分を見直し、利用枠の増設を図る。 【質問】 コロナの影響で施設が使えない。ニュースや冊子づくり等での印刷機の使用を認めるべきだ。 【答弁】 対策本部で検討すべきと認識している。

から回答があった。「ホッとできる場所・過ごしたい場所」として児童館、図書館、公園が上位に上がっている。子どもの意見を十分取りながら居場所づくりの充実に努める。 【意見】 やるというメッセージと受けとめた。公共スペースの環境整備にも子どもの意見を反映すべきだ。

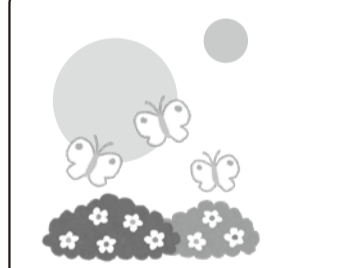
用語の解説



\*特定生産緑地 生産緑地地区の都市計画の告示から30年を経過する日までに所有者の意向により特定生産緑地に指定すると、10年間において税制特例措置が継続される。

\*フードドライブ 機関・団体等が拠点となり、一般家庭にある食品を集め、集まった食品をフードバンク団体や福祉施設に寄附する運動。

\*トリージ 災害発生時などに多数の傷病者が発生した場合に、傷病の緊急度や重症度に応じて治療優先度を決めること。



議会 NEWS ③

令和元年度視察受入状況

市議会では、当市の先進的、独自性のある各種事業について、毎年、全国の多くの地方議会議員の方々による行政視察を受け入れています。令和元年度は、下表のとおり合計21団体を受け入れました。

Table with 8 columns: 月日, 都道府県, 市区町村, 視察目的, 月日, 都道府県, 市区町村, 視察目的. It lists 21 inspection visits from various prefectures like三重県, 東京都, 神奈川県, etc.